



明和電機

バウガンワークショップ



明和電機



YOUTUBE

https://www.youtube.com/watch?v=A40f1i7ZA_I

<https://www.youtube.com/watch?v=G7q5WoTGJSw>

犬のようにわんわんと吠える笛を作るワークショップです。

0h00m
0h05m

説明

■説明 5分



工作

■工作 80分



■演奏 10分



1h25m

演奏

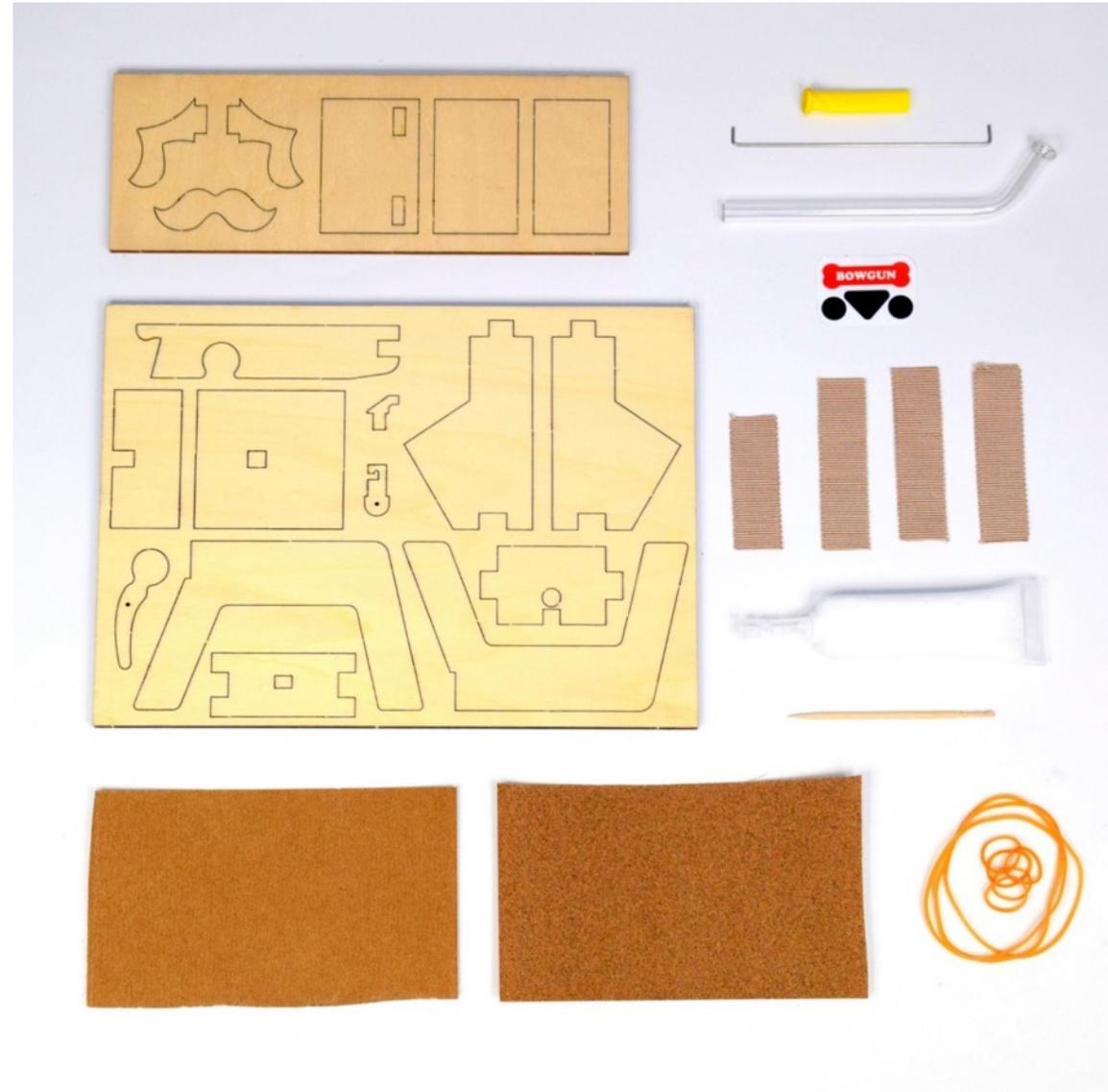
■片付け 5分

1h35m

片付け

1h40m

バウガンキット(一人分)



長机1800*600



いす×6



ぞうきん × 6



えんぴつ×6



ティッシュ ×1





社長



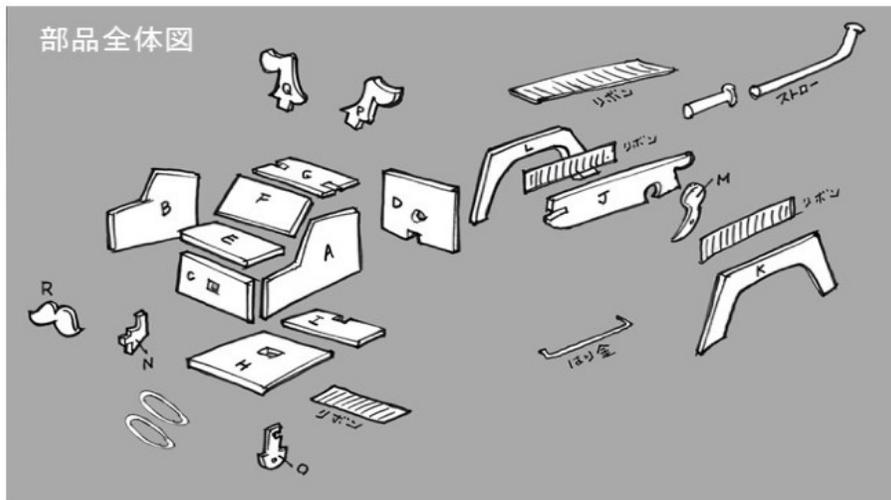
明和電機工員A



明和電機工員B



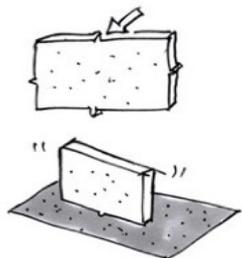
部品全体図



①上手く作るコツ



部品をはずすと、ゆびでは無理なときは、芯をひっこめたボールペンなど、先のとがった棒で押しこみましょう。



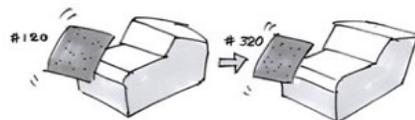
部品は、はずすと「バリ」がありますので、紙やすりでしっかりけずりましょう。



「ぬれたタオル」をかながらす用意し、はみでた木工ボンドはすぐにしっかりふきとりましょう。

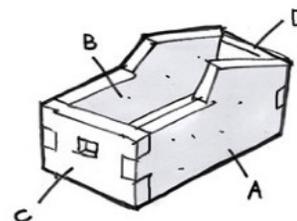


細かい部分に木工ボンドをぬるときは、つまようじをつかいましょう。



角に丸みをつけることで完成度があがります。最初はあらい「#120」のやすりでけずり、仕上げは「#320」のみがきましょ。

②あたまを作ろう



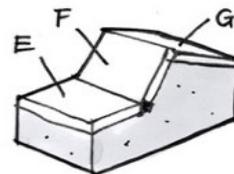
① 部品「A,B,C,D」を、木工ボンドをぬって上図のように組み合わせます。



重要ポイント
部品「C」は、穴位置がせまいほうが上です！



② 輪ゴムをはめて部品を固定し、木工ボンドがかわくまでまちなし。



③ 部品「E,F,G」をはずし、木工ボンドをぬって上図のように組み立てます。



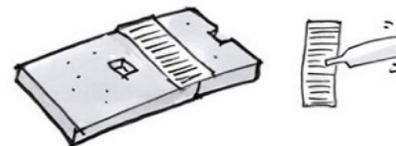
重要ポイント
左図のように穴の位置と、板のくみあわせに注意してください

③下アゴを作ろう

重要ポイント
Hの向きに注意してください

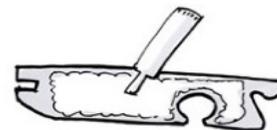


① 部品「H」「I」をはずし、ならべます。



② みじかいリボンに木工ボンドをぬり、ならべた「H」と「I」のうえにはり、かわくのをまちなし。

④引き金を作ろう



① 部品「J」の上図の部分に木工ボンドをぬります。



② ながいリボンをはりつけます。

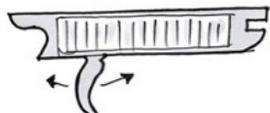


重要ポイント
木工ボンドはみでてたらふく!!
ひっくりかえして、くりぬき部分に木工ボンドをはみでていたら、ていねいにふきとりましょう。



！重要ポイント
引き金には木工ボンドをぬらない

④ 部品「J」の反対側にも、木工ボンドを上図の位置にぬりリボンをはりつけます。



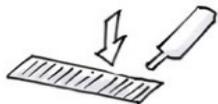
⑤ 木工ボンドがかわくのをまち、引き金がうごけば、成功です。



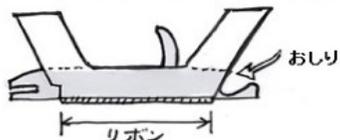
⑤引き金と足を合体しよう



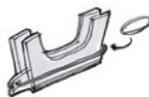
① 部品「K」と「L」で、引き金部分をさみこみます。



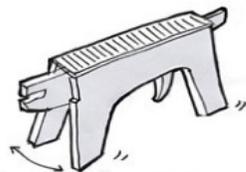
② ながいリボンに木工ボンドをたっぷりぬります。



③ 「K」「L」「引き金パーツ」をリボンに接着します。
！重要ポイント 上図の「おしり」部分で「引き金」「K」「L」がぴったりかかっていることを確認してください。



④ 輪ゴムで固定し、木工ボンドがかわくまで待ちます。

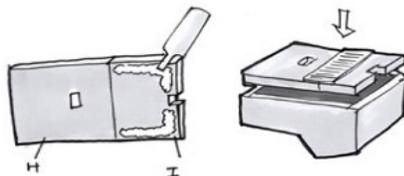


⑤ 乾いたあと、足がばかばか開くことを確認してください。

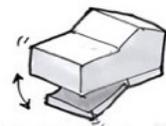
⑥アゴをとりつけよう



① 部品「N」の穴に、あたまの内側から木工ボンドでとりつけます。



② 下アゴに木工ボンドをぬり、あたまとくっつけ、かわくのをまちます。

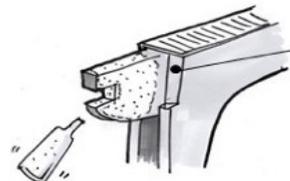


③ かわいたあと、アゴがばかばかこくことを確認してください。



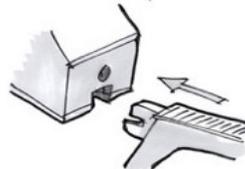
④ 下アゴに部品「O」を木工ボンドでとりつけます。

⑦あたまとからだを合体しよう



！重要ポイント
ここには木工ボンドをぬらないこと足がひらかなくなりません。

① 上図の部分に木工ボンドをたっぷりぬります。



② あたまとからだを合体させます。



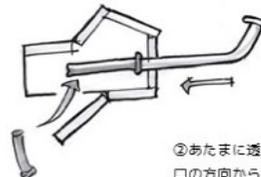
③あたまとからだをまっすぐにくっつくように、輪ゴムでしっかりと固定します。



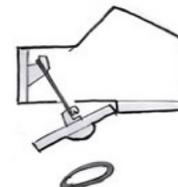
⑧発音部をつくろう



① 透明パイプとゴムふうせんを合体させて吹いてみます。音が出ればOK



②あたまに透明パイプをとおし、口の方向から風船をとりつけます。



③ 口の方向から小さい方の輪ゴムを左図のようにひっかけます。むずかしいですががんばって！※2本かけた方が口がしまります。

！重要ポイント
中で風船とゴムがあたらないように。あたると音がでません。



④ 針金部分を「O」と引き金とにひっかけます。

⑨シールと小物パーツをつけよう



耳とヒゲを木工ボンドでとりつけ、目と鼻とエンプレムのシールをはりつければ完成です！

